

下館ロータリークラブ会報

発行日：平成30年11月21日 第02494号



本日のプログラム

会員卓話 塚田砂与 会員

次週のプログラム

外部卓話
仁平昇筑西消防署副署長

筑西市の木 さくら

市内の全域に数多くの品種が植栽されており、名所も多く、広く市民に親しまれています。

春、咲き誇る姿は美しく、存在感があり、また優しさも感じられます。



筑西市の花 春の花 なしのはな

筑西市は日本で最も古い梨の産地のひとつ。県の銘柄産地に指定される国内有数の産地です。梨の白い花は、清楚で気品が漂い優しさを感じられます。市の繁栄のシンボルとしてふさわしい花です。



筑西市の花 秋の花 コスモス

可憐でありながら、倒れても立ち上がる力強さを持つ花です。『宇宙』という意味があり、市の将来性と可能性を象徴しています。また『調和』の意味もあり、4市町合併で誕生した筑西市をイメージできます。



筑西市の鳥 つばめ

田植え期の田園を飛び交い、躍動感を感じさせるその姿は、筑西市の将来像にふさわしい鳥です。益鳥であり、幸せを呼ぶといわれています。軒先に巣を作る姿をよく見かけ、親近感を感じる鳥でもあります。





前例会報告 第2855回 2018/11/14(水)

会長挨拶

永井啓一 会長



今日は何の日？ いい石の日

本日はいい石の日です。山梨県石材加工協同組合は平成11年に制定、いい(11)石(14)の語呂合わせと、石職人が尊ぶ聖徳太子の太子講としていたことから記念日にしたとのことです。

さて、11月10日(土)筑西市県西生涯学習センターで行われた、平成30年度茨城県西ユネスコ協会主催の絵画展の表彰式に参加してきました。テーマは、絵で伝えよう 私の町のたからものです。県西市内応募数840点その中から125点を選出。それからまた優秀作品17点を選出し、その内2点を県絵画展へ出展されます。

下館ロータリークラブ賞は、協和中学校1年大島咲希さんです。題名は筑西市のスイカと自然です。スイカを画材にとり、立体感、蚊取り線香のけむり、トンボの羽根が透けて描いていました。そして、色鉛筆で描いている。以上の点から評価されたとのことです。皆さん立派な絵で感動を受けました。

県展覧会 31年1月23日～27日茨城県立図書館
県絵画展巡回展 31年1月30日～2月3日
筑西市コミュニティプラザ

理事会報告

潮田武彦 幹事

1. 1月プログラム承認
2. クリスマス例会について
3. 次年度幹事、神山芳子会員の承認
4. プロジェクト60委員会

11月17日(土)15:30～スピカビル6階
「ロータリークラブ活動へのお誘い」

幹事報告

潮田武彦 幹事

- ガバナー公式訪問、皆様でご協力ありがとうございました。
- 12月22日地区米山記念奨学会より懇親会の案内受理
- 12月9日財団奉仕プロジェクト研究会の案内受理
- ガバナーより頂いたステッカーを配布します。

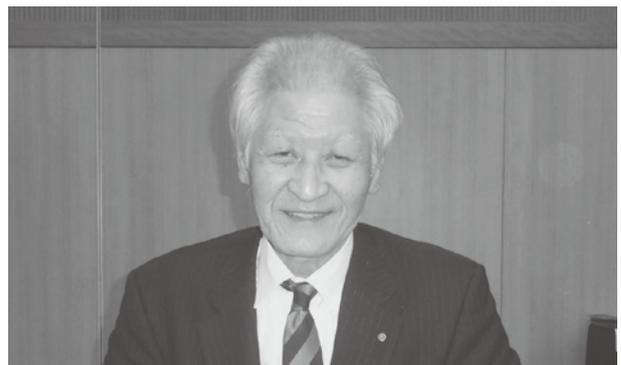


プロジェクト60実行委員会からのお知らせ

先週もお知らせいたしました、11月17日(土)スピカ6階で15:30より「ロータリークラブ活動へのお誘い」を開催いたしますのでご協力の程宜しくお願い致します。

卓話

ロータリー財団委員長の鈴木でございます。皆さんご存知のとおり、今月11月は財団月間ですので、地区の出前卓話を利用して、新井和雄RC財団補助金・平和フェロウシップ委員長に本日の卓話をお願いしました。当クラブでもネパールへの学童支援・母子島遊水池の手入れ等、活用しております。本日の卓話で財団の意義等ご理解下されご協力宜しくお願い致します。今月中、入口の所で受付しております。





新井和雄 R C 財団補助金委員長 平和フェロシップ委員長



ロータリー財団の歴史



アーチC・クランプ

- ・1917年、アーチC.クランプ RI会長が「世界でよいこと」をしようと基金の設置を提案して採択された。
- ・この基金が1928年「ロータリー財団」と名付けられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在の「ロータリー財団」にいたっています。

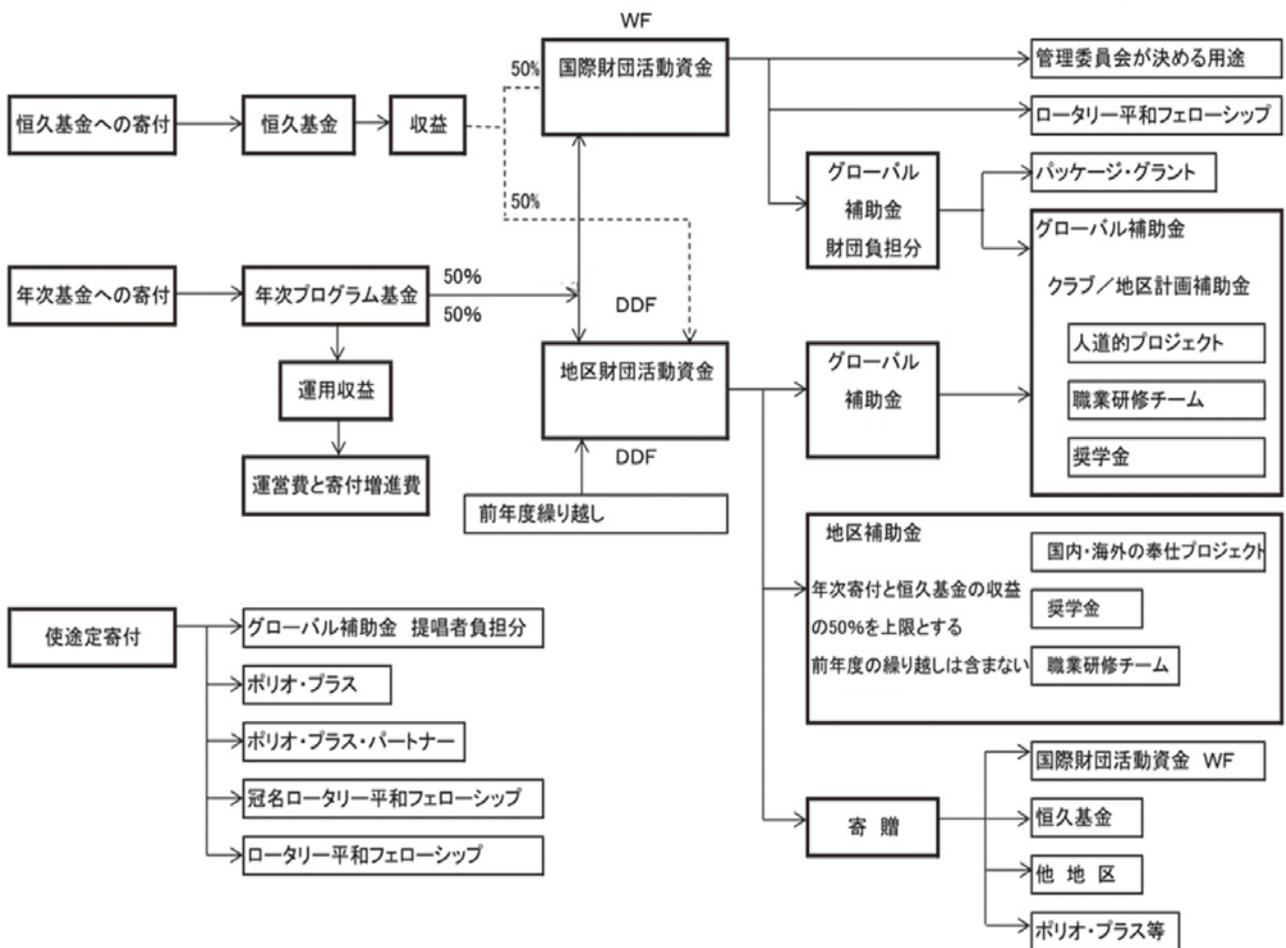
国際ロータリー(RI)のロータリー財団(TRF)は、RIと両輪の関係にあり、RI会長が任命し、RI理事会が承認した15人の管理委員(任期4年)が運営しています。管理委員のうち4人は元RI会長で、2018-19年度はロン・バートン氏が管理委員長を務めています。

財団管理委員会では世界レベルでさまざまな問題が討議されますが、現在問題になっている案件の一つに、地区が地区財団活動資金(DDF)を使い切れていないことがあります。

皆様の年次基金寄付(シェア)は、3年後に50%が国際財団活動資金(WF)、残りの50%がDDFとなり、WFは管理委員会が、DDFは地区が用途を決定します。その年度に使われなかったDDFは翌年度に繰り越されますので、長年にわたって未使用分が少しずつたまった結果、現在日本全体で約800万ドルのDDFが残っています。

せつかくの「世界でよいことをする」ための大切な寄付ですから、バートン管理委員長が掲

ロータリー財団への寄付の行方





げる次の4つの優先項目を通じて、財団が向かっている方向、そしてDDFの活用の方法を検討していただけたらと思います。

1. 当然のことながら、ロータリーの最優先事項であるポリオの撲滅です。ロータリーのポリオ撲滅支援に対し、ビル&メリンダ・ゲイツ財団は、5,000万ドルを上限に、2倍の額をマッチングすることを約束しています。DDF寄贈に対してはWFからのマッチングもありますので、寄贈した4.5倍もの額がポリオ撲滅のために使われることになるのです。

2. 6つの重点分野(平和と紛争予防/紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展)における奉仕活動の持続可能性を高めることです。重点分野の内容は国連が定めている17項目の持続可能な開発目標(SDGs)と多く一致していて、同じ方向を向いていることを示しています。世界の人々と、一緒に手を取り合って活動していこう、という目標でもあるわけです。

3. 毎年DDFの全額を使用し、“世界でよいことをする(Doing good in the world)”ことです。地区補助金の資金源は100%DDFであり、日本では全地区が地区補助金を申請し、多くのクラブが地元や海外での奉仕活動を行っています。クラブの関心が高い地区補助金をさらに促進していくことも大切です。

4. 人々の生活に変化をもたらすプログラムを恒久的に支援するための「恒久基金：2025年までに20億2,500万ドル」の目標です。

恒久基金は、元金はそのままに、利用可能な収益を寄付者の指定したプログラムや重点分野に恒久的に利用するものです。現金寄付を恒久基金シェアに指定すれば、利用可能な投資収益の50%が地区のDDFになります。

スマイルBOX 葉 章二 委員長

- ▶永井 啓一さん 新井和雄さん、卓話楽しみにしておりました。宜しくお願いします。
- ▶潮田 武彦さん ロータリー財団新井様、本日は宜しくお願いします。先週は、ガバナー公式訪問ご協力ありがとうございました。
- ▶永盛 武さん 新井さんの卓話を記念して。所用に付、中座いたします。
- ▶鈴木 光則さん 新井和雄さん、卓話宜しくお願いします。

- ▶関谷 徹さん 新井会員の卓話楽しみです。今月もニューモラルを配布させていただきます。
- ▶加藤 昌美さん 財団委員長新井和雄会員の卓話、楽しみです。
- ▶小林 一彦さん 新井和雄会員の卓話、楽しみにしています。宜しくお願い致します。
- ▶瀧田 昌甫さん 和雄君、卓話ご苦労様です。
- ▶新井 利平さん 新井和雄会員の卓話を記念して。
- ▶岩崎 晴男さん 新井和雄さんの卓話を祝して！
先日、関東信越国税局長表彰を頂きました。
- ▶百目鬼博行さん ロータリー財団補助金委員長新井和雄さんの卓話を記念して。
- ▶神山 芳子さん 新井和雄委員長、宜しくお願い致します。
- ▶堀江 勤さん 新井会員、卓話宜しくお願い致します。
- ▶鈴木 健一さん 新井会員、ロータリー財団卓話宜しくお願い致します。
- ▶木幡 浩さん 新井会員、卓話宜しくお願い致します。
- ▶内山 勝洋さん 新井和雄さん、本日の卓話宜しくお願い致します。勉強させていただきます。
- ▶宮田 憲一さん 先週は、ガバナー公式訪問にあたりお疲れ様でした。
新井和雄会員の卓話、勉強させていただきます。
- ▶葉 章二さん 新井和雄会員、ロータリー財団卓話宜しくお願い致します。

本日の合計 29,000円 累計 493,000円

出席報告 内山 勝洋 委員長

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
31	23	7	1	0

■メイクアップ(敬称略)

- 11月1日 筑西きぬRC例会 新井和雄
- 11月3日 2820地区
奉仕プロジェクト・ロータリー財団
合同役員会 新井和雄
- 11月8日 東京武蔵野中央RC例会 神山芳子
- 11月10日 ユネスコ絵画展表彰式 永井啓一
- 11月13日 古河東RC例会 新井和雄